



スカラベの如く

校長 原 順彦



3年生の皆さん、卒業おめでとうございませう。門出に際し、心から祝福の言葉を申し上げます。みなさんの三年の間には、いろいろな出来事がありました。小惑星探査機「はやぶさ」の地球帰還やiPS細胞研究でノーベル賞受賞の山中伸弥教授の朗報、昨年のロンドンオリンピックでのメダル数最多等、世界に誇れる偉業が沢山ありました。反面、東日本大震災や今年度の北部九州豪雨では、自然災害の恐ろしさを改めて知らされました。人生の大きな出来事が、凝縮されて一度に押し寄せたような三年間でした。

皆さんがこれから経験すること、この三年間に似て、山あり、谷ありの人生であろうと思います。しかも「楽しい」時は短いものです。だから、苦しい時、困った時の辛抱と、工夫し、改善が大切になります。

1月25日付け米科学誌で面白い研究結果が発表されました。「フンコロガシは天の川の光を頼りにまっすぐに糞を転がす」というのです。フンコロガシは皆さんもご存知の昆虫です。「昆虫記」で有名なファーブルが40年間観察を続けたことでも有名です。新聞記事によれば、「このフンコロガシは月のない夜でもまっすぐ糞を転がしていくことができ、それは、天の川の明かりを道標にしているからである。太陽や月で方角をすることは既に確認されていたが、天の川の光を目印とすることができるとは、驚きである。」とのことでした。

私たちは昆虫のことに、知っているようで知らないことの方が多いと思います。このフンコロガシもよく見れば、自身糞にまみれながら、地を浄化してゆく訳です。その姿は愛らしさもあり、直向きさも感じます。険しい道もまっすぐに進み、最後まで諦めない。一説によれば、夫婦で一緒に転がしていくというのもありました。

卒業にあたっての餞が「フンコロガシ」とは、恐縮ですが、古代エジプト人は「スカラベ」といってこの昆虫を崇拝していました。この昆虫を聖なるものとしてお守りやペンダントや印章にし崇めたとのことです。記事のとおり、エジプト人がこの昆虫の生態を天体と結びつけていたのかも知れません。どうか、これからの人生、スカラベの如く、一度決めたなら、直向きに取り組んで、道を開いて欲しいと思います。

今日の門出は保護者の方、御家族や担任の先生方の支えが大きく、お喜びも一入だと思えます。今日は、まずは「ありがたうございました」の一言を感謝の気持ちで伝えて下さい。そして、未来に踏み出す君たち自身への揺るがない「決意」を心に刻んで欲しいと願っています。

人権作文発表会

いじめや差別に向き合える態度を身につけよう



2月13日 (水)に校内人権作文発表会が行われました。1年生から3年生までの全校生徒が揃う本年度最後の人権集会です。各学年の代表が人権同和教育を学習して感じたことや考えたことについて発表しました。同級生や先輩の発表を真剣に聞き、いじめや差別について考える機会になりました。

- 【発表者の紹介】※当日発表順
- 3年商業科 藤田千夏 (八代三) 「これまでの人権教育学習を振り返って」
- 2年商業科 齊藤美月 (八代七) 「人権学習を通して」
- 1年商業科 岡本恵梨香 (小川) 「人権童話教育講演会を聞いて」
- 1年商業科 中川美和 (八代二) 「幸せな生活と心の豊かさ」
- 2年商業科 藤田梨緒 (八代四) 「人権同和教育講演会を聞いて」
- 3年普通科体育コース 寺崎 司 (八代二) 「少しの勇氣」

寺崎君の作文は八代人権文集「みつめる」に東高代表として掲載されています。すばらしい作品なのでここで紹介します。

八代東高校 三年 寺崎 司
「私以外の子と遊んじゃだめ。遊んだらもう遊ばないけん。」
「私より早く走つたらいいけん。」
「最初は言葉による軽いいじめであつた。これは私の幼馴染のまれいちゃん。小学校二年生のとき実際に受けていたいじめだ。」

まれいちゃんが黙って言うことを聞いてみると、段々エスカレーターしていき、言うことを聞かなくなるとトイレに呼ばれて頭を叩かれたりしていた。まれいちゃんは最初はいやだなあと思っ
てはいたが、仲良く遊ぶこともあつたので先生にも親にも何も言
わなかったそう。ますますエスカレーターしていき頭を叩かれ頭
のこぶのこぶをお母さんに聞かれても、「すべり台で打つた。」
とか「転んで頭を打つた。」などと言つて本当のことは言えなかつ
た。本当のことを言つたら余計にいじめられるのではないかと心
配になり言えなかつたのだ。
しかし、そんなある日に私と友人でトイレに行つたとき、ちよ
うどまれいちゃんやんが頭を叩かれていじめを受けていると遭
遇した。その頃の男女の関係というのは、クラスの中でも女の子
の方が気が強かつたりして男子よりも女子の方が立場が上のよ
うな感じだつた。そのため私を含め二人の友人も見えぬ振りをして
しまつた。その時、私は心にもやもやする何かが残つた気がし
たが、その気持ち何だつたのか気が付くことができなかった。ト
イレを出て廊下に行つたときに一人の友人が「やっぱ、あのま
まほつとくのはよくないよ。助けなさい。」と言つた。私もその
言葉を聞いてどうにかしなさいといけなかつた。見て見ぬ
振りをした自分が情けなかつた。いじめを止めに行つた。すると
私たちはまたトイレに引き返され、いじめを止めに行つた。すると
そこには担任の先生がいらつしやう、「よくあなたたち戻つてき
てくれたわね。そうやってちよつと勇氣を出した行動をすれば、
いいことが自分にも他の人にもあるのよ。」と言つてもらつた。
担任の先生はいじめがあつていじめを薄々気が付いていたらしく、
その現場を目撃されて止めに入られたそう。そして、私たちが
見て見ぬ振りをしてトイレを出て行つたのを見られていたらしく、
また戻つてきたことに感心されたそう。その後、このいじめは
なく戻つてきたまれいちゃんといじめをしてた女の子も仲直りし
た。今では同じ高校に二人は通い、親友となつていいる。私はまれ
いちゃんから今でも「あの時は戻つてきてくれて本当にうれしかつ
た。ありがたう。」と言われる。
私はこのときの出来事で、担任の先生から言われた言葉とまれ
いちゃんからの「ありがたう。」という言葉が今でも忘れれること
なく心に残り続けている。自分で気が付くことができなくても、他
人から気が付かされて初めて分かることもたくさんあるのだと改め
て感じることもできた。だからこそ、私はいじめを見て見ぬ振り
をせずにダメなものダメと叫ぶことができ、いじめに対する罪
悪感を感じる人間になれたと思う。
私はその後の学校生活でいじめの現場を目撃することはなかつ
た。しかし、中学生になつて環境も友だちも大きく変わり、いじ
めほどではないが、からかいや悪ふざけで悪口を言つていた人た
ちがいた。その都度、私はまれいちゃんのことを思い出し、同じ
思いをさせたくないと止めた。これもこの経験を通して自分
自身の意識が変わり、他人の気持ちを考へて行動できるようにな
つたからだと思う。
少しの勇氣、これがみんなできればいじめによって苦しむ人
もいなくなつたり、相手の立場に立つた行動がとれるようになる
は思う。これからの人生で私はこのことをいろいろの人に広めて
いき、誰もが幸せな生活を送れる社会を作つていきたい。次の世
代に人権の尊さや命の重みを伝えて行くことが私たちの使命であ
り責任であると思つていいる。そのためにも私は一歩踏み出すこと
で気持ちを分かち合ひ、気持ちを共有して一緒に歩んで行くこと
でその責任を果たし、豊かな社会作りにも少しも貢献できるよ
う頑張つていきたい。

栄光をたたえて～東高生活躍の記録～

男子バドミントン部 全国選抜大会に出場決定

12月に熊本県立体育館で行われた全九州高等学校選抜バドミントン大会で、男子バドミントン部が団体優勝を果たし、全国選抜大会に出場を決めました。個人戦ではシングルルスで西智寛くん（北部）、ダブルルスで西智寛くん（北部）・藤慶行くん（富岡）



キャプテンの西くんががんばってください！

ともに全国選抜大会への出場を決めています。第41回全国高等学校選抜バドミントン大会は、3月25日から28日まで、北九州市で行われます。応援をどうぞよろしくお願いたします！

高度資格合格者

商業科・情報会計科

★情報処理技術者試験（国家資格）

ITパスポート試験 合格

- 3-IJ 前田 大輝（八代二）
- 3-IJ 橋口 郁美（坂本）
- 2-IJ 濱田 伸也（竜北）
- 2-IJ 清水 月（水俣三）

★第132回日商簿記検定 2級合格

- 2-IJ 高植光咲（八代六）
- 2-IJ 松高有里（八代三）
- 1-IJ 嶋浦七瀬（田浦）

表彰の記録

平成24年12月21日表彰

☆感謝状（ボランティア活動）

内布柚葉（球磨） 古閑千愛（長嶺）

☆熊本県がんばる高校生表彰

久保亮太（田浦）

☆第18回熊本県高等学校揮毫大会

二年 半切・創作部門
秀作 萱田美鈴（鏡）

☆第48回熊本県高等学校書道展

奨励賞 萱田美鈴（鏡）

☆第52回熊本県高等学校ワイプロ新人競技大会

速度の部 団体3位
速度の部 個人
4位 佐伯仁美（八代八）
5位 上村美優（東陽）
1年の部 団体 準優勝

☆平成24年度「税に関する高校生の作文」

国税長官賞 坂口葵（鏡）

☆第58回青少年読書感想文コンクール

県審査 入選 柳田謙成（鏡）
佳作 尾方怜（八代二）

☆平成24年度「心の輪を広げる体験作文」

高校生・一般の部
優秀賞 高井晴菜（八代二）

☆平成24年度八代市人権作品

書道の部 優秀 土山美久（八代二）
萱田美鈴（鏡）
作文の部 優秀 宮本貴大（小川）
寺崎司（八代一）
藤田梨緒（八代四）
松山みなみ（松橋）
馬場崎裕菜（志免東）
川上愛実（八代四）
標語の部 佳作

☆第30回全九州高等学校陸上競技

新人対校選手権大会熊本県予選

男子八種目総合得点

第2位 中山湧太（小川）
女子七種競技 第2位 湧田果歩（八代四）
女子走高跳 第3位 湧田果歩（八代四）
女子200m 第3位 幸村香奈（八代二）

☆平成24年度全九州高等学校体育大会

陸上競技大会
女子七種競技 第6位 湧田果歩（八代四）

☆全九州高校新人地区予選

ソフトテニス八代大会
優勝 浅野樹里亜（湖東） 齊藤美月（八代七）
準優勝 藤本桃花（八代六） 坂本采奈（八代七）
3位 元杉千胡（八代六） 村上和歌子（八代七）

☆第7回全九州高等学校

女子ソフトボール秋季大会
熊本県予選 優勝



11月24日～25日に佐賀県武雄市で行われた、第7回全九州高等学校女子ソフトボール秋季大会に、熊本県第一代表として出場しました！

九州大会結果

【1回戦】
八代東 5-2 昭和学園（大分）
【準々決勝】
八代東 0-3 佐賀女子（佐賀）

平成25年1月8日表彰

☆平成24年度第19回熊本県高等学校書道紙上展
大賞 尾形怜（八代一）
準大賞 宮本祐希（八代二）
別城花奈（松橋）

☆第32回熊本県高等学校ワイプロ競技冬季大会

速度の部 団体の部
学校表彰 3位 佐伯仁美（八代八）
上村美優（東陽）
宮崎卓世（鏡）

チーム表彰

4位 佐伯仁美（八代八）
上村美優（東陽）
宮崎卓世（鏡）

速度の部 個人の部

4位 佐伯仁美（八代八）
5位 上村美優（東陽）

☆平成24年度熊本県高等学校

男子バドミントン競技大会
新人バドミントン競技大会

男子学校対抗戦 優勝
コーチ 荻田亮介（八代二）
マネージャー 石井兼冬（北部）

選手 西智寛（北部） 藤慶行（富岡二）
富岡寿将（唐津七山） 池田朋也（亀崎）
福田康朗（北部） 小本翔太（北部）
新本将大（花陵）

男子ダブルス

優勝 西智寛（北部） 藤慶行（富岡二）
第3位 富岡寿将（唐津七山） 池田朋也（亀崎）
福田康朗（北部） 荻田亮介（八代二）
第5位 佐藤智紀（北部） 石井兼冬（北部）
新本将大（花陵） 小本翔太（北部）
森川大雅（種田） 佐々木聖史（亀崎）

男子シングルス

優勝 西智寛（北部）
準優勝 藤慶行（富岡二）
第3位 富岡寿将（唐津七山）
第5位 荻田亮介（八代二）
小本翔太（北部）
新本将大（花陵）

☆平成24年度全九州高等学校選抜

バドミントン競技大会

男子団体 優勝

コーチ 石井兼冬（北部）
マネージャー 佐藤智紀（北部）
選手 西智寛（北部） 藤慶行（富岡二）
富岡寿将（唐津七山） 池田朋也（亀崎）
福田康朗（北部） 小本翔太（北部）
新本将大（花陵）

男子ダブルス

優勝 西智寛（北部） 藤慶行（富岡二）
男子シングルス
優勝 西智寛（北部）